土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　国道182号　設計業務委託（交通安全・下加茂工区）

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　道路　構造物基礎

ボーリング名	No.1	調査位置	福山市加茂町下賀茂(X=-157261.544,Y=107911.600)			北緯	34° 34’ 36.2276″
発注機関	広島県東部建設事務所			調査期間	令和2年11月14日～ 令和2年11月14日	東経	133° 20’ 34.1848″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 32.37m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	0°北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦DO-D
総削孔長	4.00m								エンジン	ヤンマーTF90M	ポンプ	東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度—N値図	N値	深度 (m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
1	31.07	1.30	礫混じり砂			茶灰	rd3		河床堆積物 砂は中～粗砂を主体とする 径1～5cmの亜角礫～亜円礫を混入する 深度的に礫の混入量に増減がみられる	0.40▽			1.15	4	18	28	50	260					
													1.41			60	260						
2	29.87	2.50	花崗岩			淡褐灰			花崗岩の強風化土 風化が著しく進行し，砂質土状～砂状 コアで採取される 岩級区分：DM				2.15	26	24		50	150					
													2.30			50	150						
3	29.27	3.10	花崗岩			淡褐灰			花崗岩の風化土 風化が進行し，砂状コアで採取される 所々短柱状コアで採取されるが岩芯部 まで風化し，軟質となっている 岩級区分：DH				3.00	50			50	50					
													3.09	50			50						
4	28.37	4.00	花崗岩			淡褐灰			柱状コアで採取される コア肌は粗い ハンマー軽打で濁音を発する 岩級区分：CM															11/13
5																							
6																							
7																							
8																							
9																							